

下関市立勝山小学校区（保育園、幼稚園）架け橋期のカリキュラム R.5.1.26

【幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿】				
①健康な心と体	②自立心	③協同性	④道徳性・規範意識の芽生え	⑤社会生活との関わり
⑥思考力の芽生え	⑦自然との関わり・生命尊重	⑧数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚		

めざす 幼児像	・考え行動する心（よく遊び、自分の力で行動する子） ・ともだちと助け合う心（仲間とともに行動することを喜び、仲間を大切にする子） ・ありがとうの感謝の心（豊かな心を持ち、思いやりのある子）														
期	1学期				接続前期				接続中期						
月	4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月				
ねらい	・新しい環境に慣れ、自分たちのしたいあそびを見つけて、友達とのつながりを楽しむ。①②③⑤⑥⑨ ・自然や身近な環境と触れ合い、自分なりの考え方をもち、あそびを工夫したり、挑戦したりしてあそぶ。①②⑥⑦⑩ ・グループで自主的にあそびや仕事に取り組み、課題に挑戦していくことの楽しさを味わっていく。①③④⑤⑥⑨ ・健康、安全に必要な態度を身に付ける。①②④⑤				・友達と一緒に体を十分に動かしながら、さまざまな活動に親しみ、共通の目的をもってあそびや活動を進める。①②③④⑥⑨ ・身近な秋の自然にかかわることで、季節の変化に気付く。⑤⑥⑦ ・身の回りにある素材や自然物を使い、工夫して作ったり遊んだりして楽しむ。③⑥⑦⑧⑩				・自分なりに考え、友達と役割分担し、協力しながら遊んだり生活したりする。②③④⑥⑨ ・思ったことや感じたこと、イメージしたことなどを、絵や言葉や身体表現などで表す。③⑥⑨⑩ ・身の回りの素材や自然物を生活やあそびの中に取り入れ、工夫して遊び、その楽しさや美しさ、不思議さに気付く。⑤⑥⑦⑧⑩				・集団生活のリズムが分かり、見通しをもってあそびや生活に取り組む。①②④⑥⑧ ・冬の自然現象や春の訪れ、日本の伝統に興味や関心を持ち、見たり、聞いたり、話したり、試したりする。⑥⑦⑧⑨⑩ ・毎日の生活の中で図形や数、文字だけでなく前後、左右、遠近や時刻などにも関心をもつ。②⑥⑧ ・難しいことでも、満足のいくまで取り組み、やり遂げる楽しさや満足感を知る。②⑥⑨		
	学びをつなぐ 活動・単元	野いちごつみ⑦ たけのことり⑦ こいのぼり製作⑧ 虫とり⑦ 野菜の苗植え⑦ 固定遊具③ 砂あそび③ 森あそび⑦ ごっこ遊び④ ゲーム遊び④ ままごと⑥絵本⑥ ブロック⑥積み木⑥ お絵かき⑥塗り絵⑥ 廃材あそび⑥ 文字の練習⑧	泥あそび③ 磯あそび⑦ 家庭の日のプレゼント製作⑧	水あそび① 水鉄砲・シャボン玉③ 石鹸あそび③ おまつりごっこ⑤	プールあそび① 七夕飾り製作⑧ 野菜の収穫⑦	運動会に向けて かけっこ・ダンス① 組体操① 鼓隊⑩ ガード⑩ ポンポン演技⑩ 競争あそび かけっこ・リレー④ 敬老の日のはがき製作⑧	運動会⑤ 木の実拾い⑦ どんぐり拾い⑦ 落ち葉拾い⑦ ハロウィン製作⑧	発表会の小物製作⑧ 鬼ごっこ④ 戦いごっこ④ ボール遊び④ 深坂でカレー作り⑦ 発表会に向けて 劇あそび⑨⑩ なわとび①	生活発表会⑤ もちつき大会⑤ たき火で焼きいも⑦ クリスマスの飾り製作⑧ クリスマス会⑤	お正月あそび こままわし③ たこあげ③ かるた⑥ すごろく⑥ トランプ⑥	豆まき⑤ さよならコンサート⑤ マラソン大会⑤ マラソン練習① ゲームあそび① 森のおままごと⑦ アスレチック⑦	卒園に向けて すすんで片付け② 食事のマナー② 身の回りの整頓② 係の仕事の引き継ぎ②			
ねらい	・年長児になったことの喜びや自信をもち、すすんで年少、年中児と関わりをもつ。②③⑤⑨ ・異年齢児との交流が優しく接したり、助けてあげたりしようとする。②③⑤⑥⑨				・小学校に行ったり、交流会で小学生と触れ合うことで、就学に期待をつ。②④⑤⑨ ・みんなで楽しく遊んだり、生活したりするためには、約束やきまりを守ることが大切であると気づき、自分から守ろうとする。②④⑤⑥⑨ ・異年齢児との関わりが深まる中で、上手に接することができるようになる。②③⑨				・1年生になることへの期待と喜びをもち、自信をもって生活する。①②⑤ ・充実した生活を送る中で、クラス集団のあり方を意識して、互いに自主的なあそびや生活を送ろうとしていく。③④⑤⑥⑨ ・意欲的に活動に参加することによって年少、年中児の手本となる。②④⑤⑨						
	交流・連携 行事		・運動会 ・幼保小連絡会		・小学校探検	・就学時健康診断	・1年生との交流会			・小学校体験 ・一日入学	・幼保小連絡会				
行事	入園式 交通安全教室 磯あそび おまつりごっこ お泊まり会				川あそび 運動会 ハロウィン 深坂でカレー作り 生活発表会 クリスマス会				マラソン大会 豆まき さよならコンサート 卒園式						
学期	1学期				2学期				3学期						
接続に向けての留意点	・年長になった実感が持てるような環境を子どもと工夫しながら作っていく。 ・文字への理解が高まるよう、視覚を支援とした「あいうえお表」を掲示する。 ・クラス全体やグループなど、集団で活動する機会を多くつくり、その中で自己が十分発揮できるように見守ったり支援したりする。 ・自分の意見を発表したり、人の話を聞いたりできる場を設ける。 《保護者へ》 ・個人懇談を通し、園と家庭での様子を伝え合い連携を図ることで、園児の育ちにつなげていく。 ・全てを手助けするのではなく、身の回りのことなど、子供が自分でしようとする気持ちを支えてもらう。 ・園児の成長している様子や頑張っている姿を具体的に伝え、喜びを共感できるようにする。				・交流活動を通して、小学校生活の様子に関心を持ち、就学への期待がもてるようにしていく。 ・行事を通して自ら進んで取り組んだ経験を、友達同士で目的をもってあそびをすすめていこうとする意欲へとつなげていく。 ・きまりの必要性を幼児なりに理解できるようにし、守ろうとする気持ちをもたせる。 《保護者へ》 ・園児の良いところや友達との関わりの中で増えてくる課題、その中で育つ人間関係の大切さについて話し合い、職員と保護者が共に子育てをしていく。 ・就学に向けて生活習慣など、園と家庭で見直していく機会をつくり、家庭でも意識を高められるように働きかける。 ・懇談会を通して、幼児の様子の情報交換をし、保護者が就学への意識をもてるようにする。				・就学に向けて安心感や期待感をもてるよう、一人ひとりにかかわるようにする。 ・生活習慣を見直していきながら、一人ひとりの成長を認め、主体的に生活できるようにしていく。 ・役割を果たす過程を認め、力を合わせたことや達成したことへの満足感を味わわせる。 ・幼保小連絡協議会において、子供の様子や家庭環境などについて小学校に引き継ぐ。 《保護者へ》 ・小学校で行われる入学説明会を通して、家庭でも入学への期待が高まるようにする。 ・子供が就学に期待と憧れをもてるよう、余計なプレッシャーを感じないように言動に注意してもらい、子供が楽しく話すことを受け止め共感してもらう。 ・親子で通学路を歩いたり、交通ルールを確認したりするなど、具体的な取組を伝える。						

下関市立勝山小学校区（勝山小学校）架け橋期のカリキュラム R.5.1.26

【幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿】				
①健康な心と体	②自立心	③協同性	④道徳性・規範意識の芽生え	⑤社会生活との関わり
⑥思考力の芽生え	⑦自然との関わり・生命尊重	⑧数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚		



期		接続後期				1学期		2学期				3学期										
月	4月				5月		6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月							
	第1週	第2週	第3週	第4週																		
めざす児童像	<ul style="list-style-type: none"> ・かしこい子（学びが好き）「読み・書き・計算・話す・聞く」「家庭学習（学年×10分）の習慣化」 ・つよい子（はじめのある生活習慣）「チャイムの合図で行動」「早寝・早起き・朝ごはん」 ・やさしい子（素直・思いやり）「おはよう」「さようなら」「だいじょうぶ」「いっしょに」「いいよ」「ありがとう」 ・まじめな子（根気強く）「だまってそうじ」「お手伝い」 																					
学びをつなぐ	ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・1年生になったことを喜び、元気に登校する。②⑤ ・トイレの使い方を知る。①④ ・安全に登下校する。⑤⑧ 				<ul style="list-style-type: none"> ・友達や先生と楽しく関わる。③ ・給食、掃除など、学校生活に慣れる。①②⑤ ・学校のリズムに慣れる。②④ 		<ul style="list-style-type: none"> ・学習の約束を身に付ける。④⑨ ・運動会の内容を知り、練習に取り組む。①②③⑩ 		<ul style="list-style-type: none"> ・1日の流れをつかみ、落ち着いて生活する。②③④ ・学習に興味をもって、意欲的に学ぶ。⑥⑦⑧⑨ 		<ul style="list-style-type: none"> ・45分の授業に慣れ、意欲的に学習に取り組む。⑥⑦⑧⑨⑩ ・すすんで係や当番活動を行う。②③④⑤⑨ 				<ul style="list-style-type: none"> ・みんなに聞こえる声の大きさを話す。⑨ ・人の話を遮らず、最後まで聞く。⑨ ・簡単な文を書く。⑧ ・黒板に書いてあることをきちんと書き写す。⑧ ・楽しんで読書をする。⑧⑨ 				<ul style="list-style-type: none"> ・最後まではっきりと順序よく話す。⑨ ・人の話を最後まで大事なことを落とさず聞く。⑨ ・したことや思ったことを簡単な文に書く。⑧ ・学年に応じた本を選び、読書に親しむ。⑧⑨ 		
	活動・単元	生活科「みんな なかよし」③④⑨ 「じぶんで できるよ」②④⑨ 「みんなで できるよ」②③④⑥⑨ 国語「いいんき」 「あつまって はなそう」 音楽「うたって なかよし」 体育「うんどうじょうであそぼう」 「ゆうぐをつかってみよう」				生活科「みの まわりの あんぜん」④⑤ 「がっこうたんけんをしよう」③④⑤⑨ 国語「どうぞよろしく」 「なんて いおうかな」 「こんなもの みつけたよ」 「ききたいな、ともだちのはなし」 「はなのみち」 音楽「うたっておどってなかよくなろう」 体育「うんどうかいにむけて」		生活科「きせつとあそぼう はるからなつ」 ①③⑥⑦⑨⑩ 「きれいなはなをさかせたい」 ②⑥⑦⑧⑨⑩ 国語「わけをはなそう」 「おおきくなった」 「おおきなかぶ」 「すきなもの、なあに」 「こんなことがあったよ」 音楽「はくにとってリズムをうとう」 体育「リレーできょうそうしよう」		生活科「生きものとなかよくなろう」②③⑥⑦⑧⑨⑩ 「きせつとあそぼう あき」①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩ 「じぶんでできるよ」②⑤⑥⑧⑨ 国語「ききたいな、ともだちのはなし」 「くじらぐも」 「しらせたいな、みせたいな」 「ともだちのこと、しらせよう」 「もののなまえ」 音楽「ようすをおもいうかべよう」 体育「ボールうんどう」				生活科「むかしからつたわるあそびをたのしもう」②③⑥⑨ 「きせつとあそぼう ふゆ」①②③⑥⑦⑧⑨⑩ 「もうすぐ2年生」②③④⑤⑥⑧⑨⑩ 国語「すきなところを見つけよう」 「これは、なんでしょう」 「いいこといっぱい、一年生」 音楽「にほんのうたをたのしもう」 「みんなであわせてたのしもう」 体育「なわとび」								
人を つなぐ	ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・誰に対しても自分からすすんであいさつする。②④⑤⑨ ・学校のきまりを知り、集団生活の基本を身に付ける。①②④⑤ ・自分の気持ちや思いを先生や友達に言葉で伝える。③⑤⑨ 				<ul style="list-style-type: none"> ・新しい環境に慣れ、先生や上級生の存在に気付き、新たな先生や友達とかかわるようになる。②⑤⑥⑨ ・友達と仲良く遊び、助け合いながらのびのびと活動する。①③④⑥⑨ 		<ul style="list-style-type: none"> ・日課の確認や明日の準備を自分ですることができる。②④ ・他学年とのふれあいを通して、これからの自分に期待をもち、自信をもって生活する。②③⑤⑨ 				<ul style="list-style-type: none"> ・基本的な生活習慣や学習習慣を確立する。②④ ・友達の輪が広がり、多くの友達と折り合いをつけながら仲良く遊ぶ。①③④⑥⑨ 										
	交流・連携	<ul style="list-style-type: none"> ・上級生による朝の支度の補助 				<ul style="list-style-type: none"> ・1年生を迎える会 ・6年生による掃除の補助 ・6年生によるスポーツテストの補助 		<ul style="list-style-type: none"> ・小学校探検（年長児との交流） ・就学時健康診断 ・生活科「秋のおもちゃランド」（年長児との交流） ・生活科「おもちゃランド」（2年生との交流） 				<ul style="list-style-type: none"> ・小学校体験（年長児との交流） ・一日入学 										
行事	入学式 下関いのちの日 参観日 個人懇談 1年生を迎える会 運動会 小中合同引渡訓練 選書会							参観日 社会見学 就学時健康診断 持久走大会 個人懇談				参観日 6年生を送る会 卒業式 修了式										
学期	1学期							2学期				3学期										
接続に向けての留意点	<ul style="list-style-type: none"> ・自分のことは自分でできるようにし、自信や自己肯定感を高めるようにする。 ・小学校生活に慣れたり友達を作ったりできるように、児童に寄り添い、学校生活に慣れるようにする。 ・集団生活の基本が身に付けられるよう、くり返し、分かりやすく指導する。（きまりや時間を守る、お礼を言う、あいさつや返事をする など） ・児童の実態に応じて、45分の授業に慣れるようにする。（モジュールの活用） ・学習規律が身に付けられるよう視覚的な支援や、モデリングをする。（姿勢、発表、聞き方、学習用具の使い方、ノートの書き方など） ・生活科を核とした合科的な指導や体験的な活動を取り入れる。 ≪保護者へ≫ <ul style="list-style-type: none"> ・家庭と連携をとり、生活リズム（早寝・早起き・朝ごはん）や家庭学習、日課をそろえるなどの習慣づけを意識できるようにする。 ・通信や連絡帳などで密に連絡をとり、児童や保護者の不安が軽減するように努める。 ・個人懇談を通して、学校と家庭での様子を伝え合い連携を図ることで、児童の育ちにつなげていく。 							<ul style="list-style-type: none"> ・学級活動の充実を図り、友達と協力する大切さや、楽しさを味わうことができるようにする。 ・校外学習を通して、社会のマナーやルールを体験的に学習し、きまりに対する思いを深める。 ・異年齢集団の中で楽しく関わったり、役割を果たしたりすることができるようにする。 ≪保護者へ≫ <ul style="list-style-type: none"> ・児童の良いところや友達との関わりの中で増えてくる課題について、教員と保護者が共通理解し、共に育てていく。 ・授業を参観することで、安心感につなげる。 ・個人懇談を通して、児童の様子の情報交換をし、児童のさらなる成長につなげていく。 				<ul style="list-style-type: none"> ・「1年生の3学期」は「2年生の0学期」でもあるので、きちんとした生活態度を身に付けること、学習のまとめをしっかりと行うことを徹底する。 ・友達に声をかけたり、手助けをしたりする姿を価値付け、周りにも目を向けることができるようにする。 ・1年間の学習内容の定着を図るとともに、学年が上がることへの期待感をもたせる。 ・全員の1年間での成長を認め、2年生以降への期待を持たせる。 ≪保護者へ≫ <ul style="list-style-type: none"> ・児童の成長を認め、進級することを共に喜ぶ。 ・宿題や日課そろえの確認を習慣化する。 										